

フレデリックスバーグの旅

ヒューストン発
ロードトリップ



▲フレデリックスバーグの街並み

テキサスの小さなドイツとして有名なフレデリックスバーグへ行ってまいりました。ヒューストンでは見かけることのない可愛いヨーロッパ風の建物。

その中に、様々なショップが立ち並び見るだけで楽しい気分になります。



▲アメリカとテキサスを象徴するサインボードが玄関に集められたお店



▲メイン道路には可愛い雑貨屋さんが多くありました



▲Fischer & Wieser Culinary Adventure Cooking School

▶何種類ものビールを楽しめるドイツ料理レストラン



ドイツビールも最高ですが、数多くあるワイナリーはワイン好きにはたまらないスペシャルスポットです。あまり有名ではありませんが、テキサス州はアメリカで5番目に大きいワインの産地で、州内には200軒以上のワイナリーがあり、数世紀にわたるブドウ畑開拓の歴史を誇ります。

中でもフレデリックスバーグの周辺のテキサス・ヒル・カントリーには50余りのワイナリーがあり、この地の



▲見渡す限り美しいブドウ畑



▲ワイナリーのお洒落レストラン



▲魅惑的なワインのテイスティング
Grape Creek Vineyards というワイナリーでテイスティングを行いました

ワインは、国内外の賞を多数受賞しています。

私が訪れた際にも、あの有名なカリフォルニアのナパバレーからわざわざ訪れていて、このワインは美味しいと言っていた方もいらっしゃいました。

そんなフレデリックスバーグの街で、意外に見逃されていたリンドン・B・ジョンソン国立歴史公園 (Lyndon B. Johnson State and National Historical Parks)。

私達は、本帰国直前のご夫婦とこちらに伺いました。

この公園の中には、第36代アメリカ大統領の生家、エアフォースワン、テキサス・ホワイトハウス、博物館があります。



▲テキサス・ホワイトハウス

広い敷地内には滑走路もあり、当時テキサスからワシントンまでを行き来していたであろう風景や、ホワイトハウス、博物館では、その時代のアメリカの歴史に心ともなく思いを馳せてしまいます。



▲エアフォースワン

昨年コロナ渦ということもあり、本帰国のご夫婦はワシントンのホワイトハウスへ行く機会を逃してしまいました。しかし、そんな状況の中、テキサス・ホワイトハウスは、素晴らしい思い出になったと喜んでお帰りになりました。

テキサスにもあった身近なホワイトハウスは要チェックです。

今回は、アメリカにいながら異国情緒を楽しめる魅力いっぱいの旅になりました。

入植者によるドイツ文化と、アメリカの歴史を同時に感じられるテキサスの素敵なスポット、フレデリックスバーグまでは、ヒューストンから車で西へ4時間ほどです。

機会がありましたら是非お立ち寄りください。

(文責: 富田 依子)